

公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部

## 第 19 回技術士 CPD≡二講座開催のご案内

公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部

研修委員会 委員長 丹 左 京

- 演題：**「生活に密着してきた地理情報システム」  
-地理情報システムの黎明期から現在までの発展と将来展開-**
- 日時：平成27年7月4日(土) 13:30 ~ 15:30
- 場所：ひたちなか市ワークプラザ勝田 研修室3  
〒312-0052 ひたちなか市東石川 1279 (TEL029-275-8000)
- 講師：株式会社日立製作所 インフラシステム社  
電機システム本部 社会制御システム設計部  
技術士(情報工学/総合技術監理部門)

### 筒井 和雄 氏

- 講演；13:30 ~ 15:00

講演要旨 地理情報システム(GIS: Geographic Information System の略)は、空間情報である地理情報と関連する情報をコンピュータ上で作成・保存・利用・管理・表示・検索するシステムとして、幅広い分野に適用されている。コンピュータの発展に伴い、高い処理性能や膨大なデータの扱いが容易となり、従来の紙地図では実現できなかった高度な利用が可能となっている。身近な代表例として、車に搭載し目的地への案内をするカーナビゲーションがあり、日常生活に密着したものである。また、GISはビッグデータ解析結果を可視化してわかりやすく表現する手段として期待されている。

本講座では、コンピュータの革新的な進歩によりここまで普及してきた地理情報システムが、どのような開発の経緯を辿ってきたのか、克服してきた技術的な課題とは何か、どのような技術が組み合わさっているのか、また、さまざまな分野に適用されてきた事例の中から社会インフラで活躍している事例を中心に講師の経験を踏まえて紹介する。

- 質疑応答：15:00~15:30
- 会費：資料代として会員: 100円、非会員: 200円
- 参加条件：事前申込要、定員 30名先着順
- 申込先・申込期限
  - ・日本技術士会 HP 会員コーナ「CPD 行事等予定」又は下記様式により茨城県支部事務局の E-mail 又は Fax で申込み願います。
  - ・6月28日(日)迄
- お問合せ先：公益社団法人 日本技術士会 茨城県支部 事務局

(株) ひたちなかテクノセンター内  
〒312-0005 ひたちなか市新光町 38  
E-mail: [ibaraki@engineer.or.jp](mailto:ibaraki@engineer.or.jp)  
Tel : 029-219-5154  
Fax : 029-265-5558

以上